

Page 6 - Chapter 0

Sentence 1

因此，很难把科诺诺夫的书当作《当代英雄》式的肖像或对世界运行方式的描述来读。杜罗夫这个人物身上有太多特例，甚至可说是古怪之处，不足以从他的故事中得出什么深远的结论。
したがって、コノノフの本を「現代の英雄」の肖像画や「世界がどのように構成されるか」の描写として読むべきではない。ドゥーロフという人物には、あまりに多くの例外的、いや、風変わりな要素があり、彼の物語から深遠な結論を導き出すことはできない。

Sentence 2

也许更正确的方式是把这本书当作一部冒险小说来读，一系列令人惊叹的冒险和童话般的蜕变而结局似乎远未明朗。
おそらく、このテキストを冒険小説として、驚くべき冒険とおとぎ話のような変身の連続として捉える方が正しいだろう。その結末は、どうやら明白からは程遠いようだ。

Sentence 3

杜罗夫的一个重要动机似乎是 故意与试图把他纳入的体系作对，打破他们试图强加给他的框架，颠覆人们对他的行为逻辑的预期。

ドゥーロフの重要な動機の一つは、彼を組み込もうとするシステムに逆らって全てを行うこと、彼を押し込もうとする枠組みを打ち破ること、自身の行動論理に関する期待を裏切ることへの渴望のようだ。

Sentence 4

在他的命运中，任何令人惊讶的事情都不应该让人感到惊讶。

これは、彼の運命においてどんな驚くべきことも驚きではないというケースだ。

Sentence 5

也许几年后，他会在公海上的装甲游艇里与某位 作伴躲藏起来，或者收购俄罗斯天然气工业股份公司的控股权，或者隐居在涅瓦大街的阁楼里画狗。

おそらく数年後、彼はレディー・ガガのような誰かと一緒に装甲ヨットで公海に隠れるか、ガスプロムの支配株を買収するか、ネフスキー大通りの屋根裏部屋で犬を描くために隠遁するだろう。

Sentence 6

这本书的主人公并非为自由而战 他以自身存在的事实来肯定自由。

この本の主人公は自由のために戦っているのではない 彼は自身の存在そのものによって自由を主張している。

Sentence 7

无论如何，这为作者和读者都开启了一个精彩的视角：从某种意义上说，故事仍在继续。
いずれにせよ、これは著者と読者の両方に輝かしい展望を開く：物語は続くという意味で。

Sentence 8

尤里 萨普里金，评论家， 主编
ユーリー・サプリキン、評論家、ランブラー・アフイシャ編集長

Translator Notes

- Page 6 concludes the Preface written by Yuri Saprykin
- Reference to 'Hero of Our Time' (Герой нашего времени) - famous Russian novel by Lermontov
- Lady Gaga reference - contemporary pop culture reference showing unpredictability
- Gazprom - Russian state gas company, symbol of Russian economic power
- Nevsky Prospekt - main avenue of St. Petersburg
- The author's name and title appear at the end as signature
- Rambler-Afisha was a major Russian internet and media company